

# VIEW

## ストーブにあたる時間があれば工具でも磨いとけ!

### 体調管理・労働災害防止より、物を言わせない職場づくりか？

2月18日、A班P交作業中。

Aさん(B担当)が側引き戸検査中で、給油作業等が発生していなかったBさん(C担当)は、担当ユニットに配置されているストーブの所で同じユニットを担当しているもう一人のCさん(C担当)と一緒にイスに座って暖を取りながら待機していました。

この時、交検庫内を巡回(?)中のD助役がいきなり「お前、こんな所で何をしている」「担当の号車の所にもイスはある」「自分の号車に戻れ」旨の発言でC担当を、担当の号車(ストーブはない個所)に戻しました。

この時、Bさんは「寒いからストーブにあたっていただけなのに」と思いながらも、この助役の指示に従いました。

Bさんが戻った後、Cさんがこの指示に、「ストーブにあたっていただけ」旨を言うと、D助役は「担当の号車に待機することになっている」「寒いなら工具ロッカーの工具を磨いとけばいい」とまで言ったそうです。

このことを後で聞いたAさんが、「寒いからストーブにあたっていただけなのに」と、D助役に「あまりにひどいのではないか？」旨を言うと、D助役は「今日は寒くない」「寒ければH溝のチョークでも拾っておけば暖まる」「ストーブのことは言っていない」「あいつは何度言っても懲りない」旨を言いました。しかしさらにAさんが、「ストーブにあたっていたのは見ればわかること」「何のためのストーブなのか」「ストーブはユニットに一台しかない」事などを伝えるとD助役は、「そこまで言うなら、ワシが言ったことが間違っているかみんなに聞いてくれ」と言いつたそうです。

この後、このAさんが他の社員に経過を説明しよう思うかたずねたところ、「そりゃ、助役が無茶や」「ストーブは一台しかないのにどないせえちゅうやろうか」旨の意見が聞かれたそうです。

社員の皆さんは、今回のD助役の言動をどう思われますか？